

# 平成24年度SSHニュース 岡山理科大学附属高校 9月10日 No.7

## 海外自然調査の下見 ―ネパールのゴサインクンドー

### ネパールで植物調査の下見と高校・大学の視察をしました。

SSHでは海外研修が認められています。本校では海外での学術的な調査を計画しています。実際に研究者は海外でどのような学術調査を行うのでしょうか、牧野植物園の藤川和美博士から現地でヒマラヤの植物の指導を受けました。ネパールには日本の自然のルーツがあります。また、日本にはない標高が4000mを越える自然もあります。そこで、来年夏のヒマラヤ植物調査の準備ため、その下見と視察をしました。また、高校や国立大学を視察しました。

### 1. 雲上のトレッキング 標高4300mのゴサインクンドへ、高山病対策をしながら順応しました。



①カトマンズの  
Prime Collegeを視察



②ヒマラヤ山岳地帯  
―標高3800mくらいに雲



③ランタンヒマール  
(7245m)



④ 宿泊したロッジ  
(2600m)



⑤ 見下ろせば...  
(4000m)



⑥ 雲の中を歩く  
(4200m)

### 2. 鮮やか色の高山植物 雨期(6月～8月)に花がある 3. 日本では見られないセーター植物



サクラソウの仲間



シオガマの仲間



黄色いケシ



ショウガの仲間



ネパールには、日本で見慣れた植物がある一方で、寒冷な高山に適応した特殊な植物があります。現地で科学的な視点から学術調査をしませんか。10月から海外調査計画を立てていきます。